

認証アプライアンスサーバ「AXIOLE」 複数AD(Active Directory)連携バージョンアップ計画

ネットワーク関連機器の開発および販売を行う株式会社ネットスプリング（本社：東京都港区、代表取締役社長 兼 最高経営責任者 西武 進）は、LDAP ベースのネットワーク認証アプライアンスサーバ「AXIOLE」（アクシオレ）の次期バージョンにおいて複数の Active Directory（以降：AD）へのユーザ反映機能を実装するバージョンアップ計画をアナウンスします。

1. 概要

ネットスプリング社製認証アプライアンスサーバ AXIOLE は、基本機能として LDAP 系の認証に加えて RADIUS 等の認証機能の他にマイクロソフト社 Active Directory との連携機能を標準実装し、Shibboleth や Google Apps との外部連携機能を追加のオプション機能として提供してきました。2006 年末の出荷以来、コンパクトな機能およびハードウェアアプライアンスでオールインワン製品という導入運用の容易性や安定性から大学・高専等の高等教育研究機関はもとより中堅規模以上の民間企業においても導入が進んできています。

現行の AD ユーザ反映機能は、AXIOLE の標準機能として提供してきましたが、現行バージョンにおける実装機能では、複数の AD に反映する場合には、複数の AD を統合するマイクロソフト社の AD 間の信頼性に基づくフォレスト機能を展開する必要があります。しかしながら、今日のハイブリッドクラウド環境の進展に伴い、オンプレミスの AD 等だけでなくクラウド上の Office365 や Azure 等々との環境の異なったシステムとの連携や複数の組織単位での AD にも反映する要望が多く寄せられ、今回 AXIOLE の次期バージョンアップにおいて複数 AD 反映機能を実装する計画をアナウンスするものです。

なお、今回の計画では、LDAP ユーザ反映も含めて 1 ユーザにつき最大で各 10 個までの反映先を指定可能な LDAP/AD ユーザ反映機能を提供する予定です。また、グループ反映にも対応予定です。

2. 出荷予定

今回の機能アップは、AXIOLE の次期バージョンの標準機能として提供する予定です。新バージョンの出荷時期は、2016 年秋(第 4 四半期)を計画しています。AXIOLE ハードウェアアプライアンス版、AXIOLE-i 仮想版共に同時期の出荷を予定しています。なお、新バージョンのライセンス費用等に変更の予定はありません。

3. 移行について

既存の AXIOLE からの移行は、通常のパッチ更新と同一方式を予定しています。

また、LDAP ユーザ反映も含めて AD ユーザ反映のデータ同期の実装方式をより信頼性の高いもの

に統一する計画です。なお、本バージョンアップによるシステム全体のトポロジー等の変更の必要性はありません。特段の移行作業等 SE 作業は必要ありませんが、SIer 様や弊社にバージョンアップ作業等を依頼される場合は、別途費用が発生します。

4. 前提動作環境

本機能は、AXIOLE のファームウェアの V1.15（予定）以降で動作します。AXIOLE ハードウェアアプライアンス版、AXIOLE-i 仮想版も同時期に提供予定です。AXIOLE の稼働条件は各々の版により異なります。製品発表時に詳細をお知らせします。

5. その他

名称、出荷時期、料金体系、提供条件等の詳細な情報は、本製品の正式な発表時に提供予定です。

※記載された会社名および製品名などは、該当する各社の商標または登録商標です。

本アナウンスメントは、既存のお客様の移行の計画や準備、また、導入予定のお客様に対して事前に計画立案する際の参考のためにアナウンスするものです。本アナウンスで記述された内容その他は、将来予告なく変更される可能性があります。本内容については正式な発表時に詳細をお知らせします。

本件についてのお問い合わせ先：

株式会社ネットスプリング <http://www.axiole.jp/>

TEL：03-5440-7337 E-mail：market@netspring.co.jp